

## J.フロントリテイリング

### 2020年2月期第3四半期 電話会議 質疑応答要旨

日時：2019年12月26日(木) 15:30~16:00

**Q. 説明を聞いたが、結局3Qが順調だったのかがよくわからない。計画に対し3Q全体で見たときにどのような見方をされているのかお伺いしたい。セグメント別の状況、利益がどうだったのかということを教えてほしい。**

IFRS16号影響や一過性の販管費の増減等を除くと3Qの事業利益はそれほど伸びていないように感じるが、実質ベースで見たときに大丸松坂屋百貨店がどうだったかということをお教えいただきたい。

A. 増税影響により、百貨店売上は9月は駆け込み需要が想定以上にあったが、10月・11月はその分反動減も大きかった。一方で、今年度は心斎橋新本館の開業も含め、経費先行のフェーズにある。定常的な経費削減に努めてきたが、百貨店がトップラインの影響も含めて苦戦した。この他の各事業は凹凸があるが、3Q業績は増税影響が百貨店、連結業績に影響している。

IFRS16号影響や一時的な退職給付制度の見直しなどの経費減を差し引くと、事業利益は大きく伸びていない。要因としては増税影響からの売上回復が緩やかであり、トップラインの苦戦によるものである。

**Q. 12月の途中経過を見てもあまり売上が良くないと思うが、通期計画を達成するためにはさらにコスト削減を強めていくというのが基本的な戦略ということでしょうか。**

A. 外商については前回増税時も回復が早く、外商催事の開催ほか追加の増収対策を立てている。あわせて、繁忙期の臨時員の削減も含めて、追加のコスト削減対策に取り組んでいる。これらによって通期計画の達成に努めていきたい。

**Q. 定年延長に伴う選択定年制度の拡大措置で、その他費用が5億から10億円に増えたことで、来期の人件費は当初想定より▲5億円程度減るという見方でしょうか。仮に、今期の費用が10億、15億円になると来期は10数億円の人件費削減効果が見込めるとの理解か。**

A. 選択定年の拡大措置については現時点で応募者が想定より多いということで、当初想定より2倍程度その他費用が出ている。1月末までが応募期間であり、自由意思にもとづく選択制度なので見通しが立ちづらいが、過去の経緯でいえば募集最終月に応募者が増える可能性もある。したがって、来期の削減効果について現段階では見通せない。

各人により支給額も異なるので、その他費用の増額規模がダイレクトに来期の人件費削減規模になるわけではない。ただし、10月公表時点で想定していた額からは削減されると考えていただいていたと思う。

**Q. 大丸松坂屋の人件費について、退職給付費用が対前年で▲41億円減だが、仮に選択定年制度への応募が増えたと、この費用は4Qでさらに減る可能性があるのか。**

A. ▲41億円は制度変更による経費減で3Qでほぼフィックスされている。4Qで変動はほとんど

ないと見ている。一方で、「その他の営業費用」の「選択定年拡大措置」による10億円は応募状況により今後増える可能性がある。

**Q. 3Qは特殊要因もあり、人件費は▲43億円程度となったが、4Qは特殊要因がなくなるのでほぼ横ばいという理解でよいか。**

A. 制度変更による特殊要因はなく、定常的な経費減のみとなる。

**Q. 2Q発表時点では人件費削減効果が▲35億円と言っていたが、これが3Q時点で▲43億円となり、4Qは影響なしとの理解で良いか。また、百貨店事業へのIFRS16号影響について、事業利益への影響通しについて伺いたい。**

A. 10月公表の▲35億円から、3Q時点で▲41億円となった。上記▲6億円の乖離のうち、▲5億円相当は当初の販管費から、「その他の営業費用」に変更計上されたことによる。いずれも制度変更によるもので4Qは変動しない。

一方で、別途、選択定年拡大措置による費用は、当初想定5億円から3Q時点で10億円になった。これは今後増える可能性がある。

IFRS16号適用による百貨店事業セグメントへの事業利益影響は、3Qで約+7億であった。

4Qは+6億円程度を見込んでいる。なお、連結ベースでの年間影響額+44億円を見込んでおり、10月公表時から変更はない。

**Q. 「その他」事業について、昨年が不調だったこともあるが、3Qの事業利益が11億円改善されているが、個社別に状況をお伺いしたい。例えば大丸興業はどれくらい改善しているのか、建装はどれくらい伸ばしたのかなどブレイクダウンをお願いしたい。**

A. 「その他」の増益要因は、概ねJフロント建装によるもの。大丸興業は電子デバイスの苦戦が続いているが、3Qは電子デバイス自体は増収に転じているものの、自動車部門の前年の大口受注の反動減により、全体では減収減益になった。

以 上